

ロータスルート

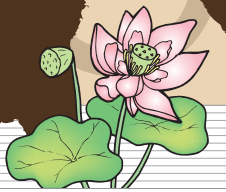
さあ、つながって行こう!! みんなで花を咲かせよう!!

Report

<http://www.myohokkein.jp/>

2021年(令和3年)9月23日発行
「ろおたす」からの〜通算413号

Vol.32



日蓮宗

正中山別院
護国山妙法華院

〒652-0816 神戸市兵庫区永沢町4-5-8
TEL(078)575-2608 FAX(078)577-7651
kobe@myohokkein.jp



仏教のトリセツ

我等得善利 称慶大歡喜

法華經の力で自分の生き方を変える

住職 新聞智孝

現代の私達は、世界中に多くの解決しなければならぬ問題を山のように抱えています。コロナの問題だけではなく、温暖化や環境汚染、各地の紛争や領土、核兵器や人種差別など、心の重くなるニュースが毎日耳に入ってきます。これほど文明が進んでいるのに何故こういった問題が解決されていかないのでしょうか。

三千年前にお釈迦さまがお示しになられた仏教とは「仏」の教え。つまり私達が進むべき道を説かれたものなのです。お釈迦さまが法を説いた相手は、すべて生きている人間に対してです。亡くなった方の為に説かれたものではありません。つまりお経は私達の道しるべなのです。お釈迦さまが説いた教えは八万四千巻という膨大な量の経典として残っています。そして「今までは方便であったが、これからは真実を説く」と前置きされて一番最後に法華經が説かれました。法華經は「諸経の王」と言われています。これは「皆共成仏道」、あらゆる人間の成仏が説かれている教えだからです。誰ひとり差別しないその平等な人間観。提婆品では変成男子・女人成仏が説かれます。現代で言えば、性的マイノリティとしてLGBTQをも含む絶対的な平等思想なのです。何度も言いますが、三千年前に、インドのカーストが敷かれていた中での思想です。これ程の完全なる教えはやはり仏さまだからこそお示し出来た教えだと思えるのです。また常に「お示し出来たにても合掌をして敬う心を決して忘れない常不輕菩薩は、人間への尊厳を伝えています。

法華經を実践する場所はどこでも道場となるのです。その魁がお寺なのです。皆さんに求められるものは、絶対なる「信」です。実はこの信じる事が一番難しいとも經典にかかれています。すべて久遠のお釈迦さまはお見通しなのです。



靈山淨土 Ryouzenjyodo
極樂淨土 Gokurakujyodo
原始仏教 Genshi-bukkyou

以信代慧
阿彌陀通り
僧伽通り
妙法蓮華經
方便注意
釈迦在世除く

法華經の中でも特に重要な教えが説かれているのが、私達が良く拝読する「如来壽量品第十六」。如来（お釈迦さま）の寿命が無量（壽量）であると明かされた章です。

「皆は、私がインドで生まれ、菩提樹の下で悟りを開き、仏になったと思っているだろう。しかし、実は私が仏になってから今までに『五百塵点劫』という久しく遠い時間が経っているのだ。そして私は仏となつて以来、常にこの娑婆世界（私達の住む世界）において、法を説いて人々を導いてきたのだ」

この遙かに遠く久しい昔に成仏され、今この現代でも私達をお導き下さっている、その永遠の命をもったお釈迦さまの事を「久遠実成の釈迦牟尼仏」と呼びます。ところが「間もなくこの世を去る」と宣言されるのです。何故永遠の寿命を持たながら、この世を去られるのでしょうか。それはお釈迦さまが常に目に見える形でいらつしたならば、私達がいつまでも助けてもらえると甘えの心が生じるからです。お釈迦さまが見えなければ「お目にかかりたい」という恋慕の心が生まれ、私達が一生懸命修行をしようと考えるなられたのです。しかし私達は、いつまでも経っても五欲という私利私欲にまみれて悪道に墮ちて、真摯に法華經の教えに向き合おうとはしていないのです。しかし慈悲深い久遠のお釈迦さまは、常に私達に様々な手立てをもって救いの手を差し伸べて下さっています。お自我偏の最後は

「私の悲願は何としても皆さんを無上の悟りの道に入らしめ、速やかに私と等しい仏の身となつてくれる事を常に願っています」と締めくくられます。

おきらく日記

人面魚 2021年6月12日(土)

昨日、何気なくワイドショーを見ていたら「神戸の寺で人面魚発見!」とスクープをやっていた。見ていると30年前に流行した人面魚が再び神戸に現れた、という内容。神戸の寺?それも3匹?有名な某寺の副住職がインタビューに答え、仏教には3という数字に縁があり、「仏法僧」や「戒定慧」を紹介していた。ふーんと思いながら、このテの顔なら「ウチにもおでえ〜」と突っ込む。話題になった当時から思っていたが、何匹かに1匹ぐらいいは、こんな模様が混じる事を、業者なら知っているだろう。

この鯉目当てに、参拝者が何万人になったとかならないとか……。とりあえずウチのも貼っておこう。見に来られたならば、本堂へお賽銭を。すると貴方の運は、のぼり調子になること間違いなし!(^o^)



危 取扱注意

お経本のトリセツ

お経本の種類から説明しましょう。通常お寺が皆さんに推奨しているお経本は3つ有ります。一番使っているのは平楽寺書店という所から発行されている赤いお経本。

折本タイプで法事の時に御寺から持参するアレです。この文章だけを読んで「ああアレね」と思い浮かばない貴方は修行が足りません。それは、お経を拝読したことが無い証拠です。お寺から記念品としてお配りしたことも過去に何回かあるの、皆さんの仏壇の引き出し奥底に入っている可能性もあります。探してみて下さい。さてさてこのお経本は何回か改訂されており、これがクセモノです。法事などで一緒に拝読する時に頁数が違っていたりします。よくこれは「綺麗だから新しい分ね」といわれたりしますが、全然使われていなかったら古くてもキレイです。(笑)御妙判「如説修行鈔」なら2頁くらいは違いますが、肝心のお題目は、古いタイプは209頁、新しいタイプは151頁と大きく違います。皆さんどちらのタイプか一目で分かるように何か目印を付けておいて下さい。また、子供さんには珍しいタイプの折り本ですので、アコーディオンのように遊ばないように注意して下さい。

禅宗ではパラパラと捲るような扱い方をする場合もあるのですが、日蓮宗ではありません。また自分達が直接歩いたりするような畳みや絨毯に直置きするのはおやめ下さい。そんな時は、ハンカチや敷物をしいてからお経本を置くように大切に取扱いして下さい。

また年3回のおせがき法要には、当山オリジナルの「おせがき」という本を使用します。これは洋本仕立てで、文字も読みやすく大きくてあります。当山の法要の進行に合わせて作られていますので、せがきでは使いやすいのですが、普段の月参りや法事には適しません。

もう一つは私が入寺した時の記念品「信行のおすめ」です。これは緑と赤の洋本が2つセットになっています。緑の方が「朝夕のおつとめ」と題して、皆さんが良く拝読するお経の意味を分かりやすく解説しています。赤い方は日蓮大聖人のお言葉です。毎日1つずつ拝読し日々の糧となるようになっています。日蓮聖人の一代記や資料も入っており、勉強するのにも手に取りやすい入門書です。

信行会では、この本の解説を一通り終えました。この2冊は貴方の信仰をより深くへ誘う指南書です。



直置厳禁

トリセツ

事務所の
トリセツ

お寺の開門時間は、午前7時〜午後5時となっています。この間は本堂や納骨堂に自由にお参りすることが出来ます。

会費やせがき料等の支払いや法事の予約等は、事務所が開く午前9時〜午後5時にお願います。電話はまた電話もなるべくこの時間帯に下さい。電話は年中休みなく受けるようにしていますが、事務所の受付時間以外は転送等に対応する場合も多々あります。もちろん葬儀などの緊急のご用件は、夜中でも遠慮なくお電話下さい。

また込み入ったご相談は、なるべく住職が対応します。予め日時をお約束の上、電話ではなくご来寺下さることを推奨しています。また御布施の基準や費用については、なるべく住職以外にお尋ね下さい。



葬儀優先

時間不問

郵便物は、お寺からお届けしている直送のものとして、護持会員の方には月3回「日蓮宗新聞」が宗門から届いていると思います。この日蓮宗新聞は護持会費の中から購読料をまとめて支払っていますので、遠慮無く受け取ってご覧下さい。住職も数ヶ月に1回コラムを担当して執筆しています。

お寺からの直送郵便物に関しては寺報や行事の案内などもあります。必ず中身をご確認下さい。そして不明な点や疑問点があれば、必ずお電話でご確認下さい。

毎年、同じ行事でも少しずつ内容が違ったり、カレンダーによっては日付けが変わったりしている場合もあります。塔婆や星祭りには、特に変更のお申し出が無い限り、そのまま続ける形になっています。お盆の棚経は、ほぼ毎年同じ日付けで地区ごとに廻る形をとっています。その上で、皆さんには都合が悪ければ、予め申し出て頂ければ、善処させていただきます。毎年お参りに来ていただいているが、今年は休みにしたい、という場合も同じです。特にお盆のスケジュールは、時間帯までキチンと決めて葉書でご案内していることは、ご承知だと思います。葉書の案内は最終決定ですので、そこから休みや変更の連絡を受けると、その後のスケジュールが全てズレてきます。他の檀家さんに迷惑をかけないためにも、ご都合は決められた日までにお申し出下さい。

トランプの外交は、
自身だけでなく
家族やご親戚にも

妙法蓮華經序品第一
名無量義處三昧教菩薩法佛處護念
妙法蓮華經方便品第二
諸法本來寂滅相佛子行道當作佛
妙法蓮華經譬喻品第三
三車誘引出火宅乘白牛車至道場
妙法蓮華經信解品第四
我等皆獲無上寶大乘家業今領知
妙法蓮華經譬喻品第五
於無上乘得善巧一切智地一味雨
妙法蓮華經授記品第六
四大聲聞同記劫當來咸稱菩提果
妙法蓮華經化城喻品第七
爲息疲衆作化城導師方便至寶所
妙法蓮華經五百弟子受記品第八
我信心中即來感無量寶珠今覺印

妙法蓮華經從地涌出品第十五
爲顯本緣涌出衆一心精進求佛道
妙法蓮華經如來壽量品第十六
本佛成道無量劫常在靈山而不滅
妙法蓮華經分別功德品第十七
聞佛宣說壽無量各越地位得利益
妙法蓮華經隨喜功德品第十八
若聞此經一句偈超越證無上道
妙法蓮華經法師功德品第十九
於現父母所生身獲得神通六根淨
妙法蓮華經常不輕菩薩品第二十
得聞此經增壽命度脫無量無邊衆
妙法蓮華經如來神力品第二十一
見此瑞相獲菩提眞淨大法祕要期
妙法蓮華經勸喜品第二十二
如來寸壽者等處亦通言說無差昔

六萬九千三八四の法華經を
極端に省略してみたよ。

難しい漢文だけどよく吟味してみてね
衆生皆已成佛道故我頂禮法華經

自家壇

納骨通り
Nokotsudori

お供物の
トリセツ

納骨堂や自家墓のお参り時のお供物について説明します。まず最初に自家墓は貴方の家のお墓です。霊園等でも自分のお墓はご自身で掃除するように、基本的に自家墓内も各自で掃除して下さい。扉より外側はお寺で掃除しております。お線香がこぼれたりした場合も扉内はご自身で拭いてお帰ください。線香立てに対してお線香が長いと灰がこぼれます。短いタイプのお線香をご利用になるか、長ければ半分に折って灯す等工夫してください。お供物については普段から「皆さんが手を合わせ終わったら、持って帰って下さい」とお伝えしています。それでも置いて帰られた場合には、2～3日後には下げていますが廃棄する場合があります。足の速い生菓子や缶の飲料物等の蓋を開けて御供えする場合は、必ず持ち帰るか処分してからお帰ください。そのまま放置されますと虫がわきます。特に春秋のお彼岸には多くのお供物が上がりますが、新しくても結岸の日には全て下げます。お盆は暑い時期なので食べ物には腐りやすく特に早めにお下げします。マレにお家にあるものを持って来られたのか、すでに賞味期限切れのお供物を持参される方がいます。自分が食べられない物は、ご先祖さまも要りません。お供物はなるべく新しい物をお供下さい。もともと神仏に御供えするものは、一番に取れた新鮮な作物と決まっています。

賞味期限

寺債金会計4～8月		2021年4月1日～ 2021年8月31日
収	入 (円)	
収益事業より	0	
寺債金	0	
受取利息	27	
収入小計	27	
3月から繰越金	5,711,354	
合 計	5,711,381	

支	出 (円)	
志納金へ	0	
返還金	0	
振込手数料	0	
支出小計	0	
9月への繰越金	5,711,381	
合 計	5,711,381	

翌月繰越金内訳	現金	0
	りそな普通預金	5,711,381
	郵便振込	0
合計		5,711,381

建設志納金会計 4～8月

2021年4月1日～2021年8月31日

収 入 (円)		支 出 (円)	
志納金		借入金返済	4,165,000
現金	166,000	振込手数料	0
郵便振込		支払利息	175,357
銀行振込			
利 息	19		
自我倡写経	2,000		
自家納付増	1,800,000		
収益事業より	0		
義持会より	0		
寒行より	5,000		
収入小計	1,973,019	支出小計	4,340,357
3月から繰越金	3,993,119	9月への繰越金	1,625,781
合 計	5,966,138	合 計	5,966,138

翌月繰越金内訳

現金	0円
りそな普通預金	1,625,781円
郵便振込金	0円
合計	1,625,781円

建設志納者		(1912年四月)		七月		アリスデーより
		二〇二二年八月				二〇〇〇円
枝澤 安子	一五、〇〇〇円	岩根 竜子	二〇、〇〇〇円	山田 英男	一〇、〇〇〇円	二〇、〇〇〇円
金光 則子	二〇、〇〇〇円	山野 政雄	一〇、〇〇〇円	志水 克行	二五、〇〇〇円	二〇、〇〇〇円
新聞 智孝	一〇、〇〇〇円	近藤 智子	二〇、〇〇〇円	荒木 史郎	二〇、〇〇〇円	二〇、〇〇〇円
助川 恭子	三〇、〇〇〇円	清水 克行	二五、〇〇〇円	郷土部史子	二〇、〇〇〇円	二〇、〇〇〇円
村瀬喜紀子	一八、〇〇〇円	山田 英男	一〇、〇〇〇円	兵衛東部布教師会	一〇、〇〇〇円	一〇、〇〇〇円
吉田 和夫	二〇、〇〇〇円	兵衛東部布教師会	一〇、〇〇〇円	秋山 榮	一〇、〇〇〇円	一〇、〇〇〇円
合計	一六六、〇〇〇円	某名	一〇、〇〇〇円	八月	二〇、〇〇〇円	二〇、〇〇〇円
新聞 陽子	二、〇〇〇円	岡 政志	二〇、〇〇〇円	鎌田 秀幸	二〇、〇〇〇円	二〇、〇〇〇円
合計	二、〇〇〇円	後藤 秀幸	二〇、〇〇〇円	永尾 嘉基	一〇、〇〇〇円	一〇、〇〇〇円
大岩 竜子	一〇、〇〇〇円	中加代子	一〇、〇〇〇円	藤谷美子	一〇、〇〇〇円	一〇、〇〇〇円
岩根ヒ子	一〇、〇〇〇円	某名	一〇、〇〇〇円	某名	一〇、〇〇〇円	一〇、〇〇〇円
鎌田 秀美	二〇、〇〇〇円	某名	一〇、〇〇〇円	某名	一〇、〇〇〇円	一〇、〇〇〇円
田中 良枝	一〇、〇〇〇円	某名	一〇、〇〇〇円	某名	一〇、〇〇〇円	一〇、〇〇〇円
前田 節子	一〇、〇〇〇円	某名	一〇、〇〇〇円	某名	一〇、〇〇〇円	一〇、〇〇〇円
真秀	一〇、〇〇〇円	某名	一〇、〇〇〇円	某名	一〇、〇〇〇円	一〇、〇〇〇円
五月 恵子	二五、〇〇〇円	某名	一〇、〇〇〇円	某名	一〇、〇〇〇円	一〇、〇〇〇円
五月	二五、〇〇〇円	某名	一〇、〇〇〇円	某名	一〇、〇〇〇円	一〇、〇〇〇円
佐藤 裕次	二〇、〇〇〇円	某名	一〇、〇〇〇円	某名	一〇、〇〇〇円	一〇、〇〇〇円
樋口 節子	二〇、〇〇〇円	某名	一〇、〇〇〇円	某名	一〇、〇〇〇円	一〇、〇〇〇円
六月	二〇、〇〇〇円	某名	一〇、〇〇〇円	某名	一〇、〇〇〇円	一〇、〇〇〇円
二島 敏子	二〇、〇〇〇円	某名	一〇、〇〇〇円	某名	一〇、〇〇〇円	一〇、〇〇〇円



その風に触れて
畜生道をまぬかれよ
2021年7月10日(土)

もうすぐ梅雨明け。平和の夏がやってくるが、今年もコロナの影響が甚大。日本山の平和行脚もなくなって、ヒロシマの断食も規模を縮小との事で、今年も参加見送り。本日、国民平和行進のみチョコッと参加した。しかし兵庫区役所から当山までと、何とも短い距離で心許ない。サイレント行進とやらで、撃鼓唱題も出来ない。せめてと旗持ってお題目をアピールし風に乗せるのが限界か。人間だけでなく、コロナ魚族鳥鹿にまで届け！

法華経が

今説法華

令汝入仏道 慎勿懷驚懼

トリセツ



お花をお持ち頂いた場合、自家壇ならご自分の花器に入れていただきますが、短期間の間に他の方が来られて重複した時や正面の御宝前に御供えする時は、お寺に備え付の茶色の花器（水場にありますが）をご利用下さい。お花は買って来た状態をそのまま花器に挿すのではなく、少し根元を切りましょう。水上げが良くなり長持ちします。また茎が長いままだと花器も倒れやすくなります。花バサミは常備しています。お寺でもこまめに水を足してなるべく長持ちするように管理していますが、ゴミの日との関係で「まだ少し持つかな〜」と思われる時でも処分することがあります。ご自宅で栽培された花を持ってこられる方もいますが、あまり長持ちしません。コツは咲ききった花でなく、五分咲きぐらいのつぼみで持ってくるのが良いでしょう。造花はダメというわけではありませんが、お花は時間の経過と共に変化していくことに意味があります。節目の時には、なるべく生花を入れましょう。動物供養碑のお花に関しては、花バサミの常備はありませんので、お寺で毎朝、適宜カットして美しく保つように心がけております。

お寺からお配りするお札には、まず年頭にお会いした方へお渡ししている正月（白）の家の安全と荒神（白）の紙札があります。正月札は大黒柱に、荒神札は台所に貼って下さい。寒行の黒い紙札は魔除けなので、玄関に外に向けて貼って邪鬼が入ってこれなくするのが良いでしょう。個人に授けた祈願の書かれた木札の場合は、ご自分の部屋でお祀りして毎日手を合わせるように心がけて下さい。節分でお渡ししている星守りは、普段持ち歩く財布や手帳、お子様ならランドセルに入れて常に持つようにしましょう。いずれにしてもお札や御守りは基本一年物で、毎年取り替えるのが原則です。

お経の訪問時間についてのお知らせです。葬儀や年回忌等の法事（法事はお寺から前もって確認用紙が届きます）の場合は、なるべく時間厳守を心がけています。参列者にも迷惑がかかりますので、寺方が遅れそうな場合は、会館や自宅に必ず連絡を入れます。ですから皆様もお寺で行う法事は時間厳守をお願い致します。特に車で来られる方には渋滞に巻き込まれることも考慮してお越し下さるようにお伝え願います。次の予定が入っている時には遅れている方をお待ちすることができない場合があります。法事と違って普段の月参りや祥月命日お盆の棚経等については、ある程度、約束した時間に幅を見て下さい。お約束後に予定が変更される場合もありますし、交通事情や前のお宅で少し話が長引けば時間帯はズレてきます。ただマレに私共がお参りを忘れていたり、お約束の勘違いのケースもありますので、不安でしたら寺へ確認の電話を入れていただければ結構です。

訪問時間のトリセツ

お経の訪問時間についてのお知らせです。葬儀や年回忌等の法事（法事はお寺から前もって確認用紙が届きます）の場合は、なるべく時間厳守を心がけています。参列者にも迷惑がかかりますので、寺方が遅れそうな場合は、会館や自宅に必ず連絡を入れます。ですから皆様もお寺で行う法事は時間厳守をお願い致します。特に車で来られる方には渋滞に巻き込まれることも考慮してお越し下さるようにお伝え願います。次の予定が入っている時には遅れている方をお待ちすることができない場合があります。法事と違って普段の月参りや祥月命日お盆の棚経等については、ある程度、約束した時間に幅を見て下さい。お約束後に予定が変更される場合もありますし、交通事情や前のお宅で少し話が長引けば時間帯はズレてきます。ただマレに私共がお参りを忘れていたり、お約束の勘違いのケースもありますので、不安でしたら寺へ確認の電話を入れていただければ結構です。



渋滞注意

妙法蓮華經法華品第十
持此法華一句偈佛皆於彼與授記
妙法蓮華經見寶塔品第十一
古佛讚歎釋迦尊平等大會是眞寶
妙法蓮華經提婆達多品第十二
情存妙法仕千歲龍女成佛顯佛性
妙法蓮華經勸持品第十三
姨母耶輸授記流通妙法利有情
妙法蓮華經安樂行品第十四
於佛菩提不退轉空如實相頂髻珠
妙法蓮華經藥王菩薩本事品第二十三
妙法蓮華經妙音菩薩品第二十四
妙法蓮華經觀世音菩薩普門品第二十五
妙法蓮華經陀羅尼品第二十六
二士三王十羅刹爲護持經說神咒
妙法蓮華經妙莊嚴王本事品第二十七
妙嚴二子善知識而不退大菩提道
妙法蓮華經普賢菩薩勸發品第二十八
於三七日專修普賢爲現清淨身
明治庚戌四十二年十二月十六日 第二世 新聞日精 藏

参道

本堂
納骨堂

近道

お寺は皆さんの心のよりどころとして存在しています。いつでも気軽に参り下さい。ただお参りの仕方についても少しルールがあります。まず健康な方は正面の山門をくぐり、参道（スロープ）をご利用下さい。皆さんが2階の本堂に上がってこられるまでの道筋は歩くように作られています。これは外から聖なる結果に入り皆さんの心を整える時間をつくるためです。また当山は必ず事務所の前を通らないと本堂や納骨堂に行けないような造りです。誰もがいつでもお参りに来られる利便性は、逆にいうと善銭やお供え物目当ての泥棒も入ってこられるということ。事務所の前を黙って素通りするのではなく、「おはようございます」「〇〇の自家壇にお参りさせていただきます」等、事務所にいる職員に声をかけて頂き、気持ちよく挨拶を交わしたいものです。お寺にお参りされる方は、お檀家さんだけでなく、家族や親戚、時には故人のご友人などもお見えになります。こちらも全ての方のお顔を覚えていたければありません。今はマスクもされていますので、余計に判断が付きにくくなっています。事務所が開いている午前9時〜午後5時の時間帯は、かならず誰かが事務所にいるようにしています。ガラス越しに、すぐ職員の方が見当たらない場合もありません。万が一留守にしている場合は、ドアの横に必ず張り紙を掲示しています。そして帰り、なるべく参道を通ってお参り下さい。お参りになる姿を確認出来ないという「倒れておられないか」ときに病みます。

1階エントランスからの出入りについては、車椅子や足の悪い方、エレベーターに積まなければならない荷物を運ぶために設けています。ですからお寺の中からは自動で外に出られますが、入ってこられる時はインターホンを押して頂いて、事務所から解錠する形になっています。マンションと同じ防犯用のオートロックシステムです。何卒ご理解をお願い致します。



傾斜路

坊さんのトリセツ

ウチノオテラノバイ



御曼荼羅カミキリ

2021年6月25日(金)

生き物シリーズでは無いのだが、昨日カミキリムシを発見した。ウチのような都会の真ん中で、それも寺の中で発見したのである。思わず声を上げて虫かごに捕獲し、女房・子供に報告した。「へえ〜珍しいな」と、生物が好きな我が家は皆反応してきた。何故いたのかネットで調べて見ると、どうも柑橘系の木が好きらしい。ウチのレモンか？アゲハも毎年いっぱい卵を産み付けて幼虫が葉をむしゃむしゃ食べている。そのせいか、レモンはここ数年ぜんぜん実をつけないのだ。ゴマダラカミキリを御曼荼羅カミキリと名づけ、レモンから遠い草むらへソッと逃がした。 南無…



リュウショウノバイ

〜承知のように太つとります。そして衣は皆さんが思っている以上に、長袖ロングスカートで暑いのです。なので季節を問わず彼の額にはご注意ください。少しでも薄つたら汗ばんでいるようであれば、緊急事態ですからクーラーの温度を下げるよりも先に、すぐ扇風機を当ててあげて下さい。

チコウノバイ

実はコーヒーが苦手なので、飲物はお茶か紅茶の方が有り難いです。また腹を下しやすいので、檀家宅でトイレをお借りすることも良くございます。私が来る前には、トイレレットペーパーの補充もお忘れ無く。最近では老眼もすすんで位牌が読みづらく、過去帳があると助かります。





養のイイ寸

尊世頑唯 轉於法輪 度脱衆生 開涅槃道

正中山別院第二世
妙法華院日精

今年のお会式法要は、お寺の第二世妙貫院日精上人が大正七年十一月二十三日に遷化されてからちょうど第百遠忌の祥當となります。通常の皆さんの自宅で、ご先祖の百回忌法要をすることは、まず無いでしょう。最近では五十回忌の法要すら減ってきています。確かに50年も経つてくると、その故人を直接知っている人は少なくなり、想い出の記憶すら無い方が多くなります。すると必然的に私達は「参列しよう」とか「手を合わせよう」という気持ちの薄らぎます。自分の親や兄弟ならいざ知らず、関わりの薄かった方や遠く知らない先祖には、なかなか気持ちが向かないものです。しかし私は「古い仏さまほど大切にしてほしい」と常々申し上げています。反対の立場になって考えれば判ると思いますが、お亡くなりになった方々は自分の事を忘れられるのが一番寂しいのです。「自分の直接知らない孫やひ孫が、自分のために手を合わせてくれていて…」と想像したならば、こんなに嬉しいことはないじゃないですか。子孫を助けようとする気持ちも湧いてくると思うのです。霊界にいらっしゃる時間が永いので、1周忌や3回忌などの若い霊位よりも古いご先祖の方が、神通力つまり子孫を守護する力が強くなっている。私はそのように感じています。

化城の先にある道

あるところに宝のある場所を目指して、人里離れた遠く険しい悪路を旅する人々がいました。その道は常に険しく進むのに困難を極めます。しかしこの一行の中には、智慧に優れ、どのように進めば宝の場所へ辿り着けるかを知り尽くした一人の指導者がいました。一行はこの指導者に従って難所を乗り越えて来たのです。しかし人々の中には、気力や体力が十分でない者も多く、途中で疲れ果てて「もう引き返そう」と言い出す者まで出てきました。これを聞いた指導者は、ここで引き返しては何にもならないと考え、方便の力を用いて、道の先に大きな城を作りました。そして「戻ることはありません。この先のあの城へ行ったら休憩しましょう」と人々に告げます。疲れ果てた人々は喜んで城へ向かいました。そして辿り着いた人々は、険しい道から抜け出したことに安心し、ようやく心が落ち着いたのでした。

すると人々が十分に休息して疲れを癒やした様子を見た指導者は、今度はこの城を消してしまい、人々にこう告げたのでした。「本当の宝の場所は、もうすぐそこです。先ほどの城は、皆が退転しないために私が作った仮の城だったので。道を進み皆共に宝を目指しましょう。指導者の言葉を聞いた人々は旅を再開し、無事に宝の場所へ辿り着いたのでした。

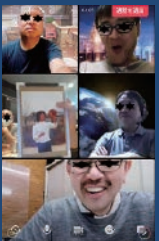
この喩え話に説かれる指導者とはお釈迦さまのことです。それと一緒に向かう一行は私達です。宝の場所とは仏の境地、仮の城とは法華経の前に説かれた様々な方便の教えを指しています。方便の先にある本当の宝こそ、法華経の悟りの境地なのです。疲れした時には休息しても構わない。羽を伸ばすことも鋭気を養うことも必要です。しかしリフレッシュしたならば、また前に向かって歩き出しましょう。共に仏道を歩みましょう。お題目を唱え歩み続ける貴方のその姿こそ実は法華経が示す成仏なのです。



酸性雨? 2021年9月5日(日)



高校の亡くなった友人の一周忌を私の導師でやろう…という事になった。祥當命日に6人のメンバーが集まる予定していたのだが、緊急事態宣言下なのでオンラインに切り替えた。パソコンに疎い連中ばかりが、何とかラインのビデオ通話を始めた。10年ぶりぐらいで見る顔もあったが、性格は皆当時のままで変わらない。ある友人が気が付いた。「それって地毛か? 染めとんか?」「何や。押部出身は、皆毛があるやないか。兵中出身は、なんでみんなハゲとんや」「都会の我々は田舎モンと違い、酸性雨にやられたんや!」と負け惜しみ。久しぶりに大笑いした。高校の仲間、イイですね。



予告記事

※状況により中止の場合もありますので参加予定の方はご確認ください。

★唱題のついで

- ・9月26日(日) 秋彼岸(寺方のみ)
- ・10月10日(日) 秋彼岸(寺方のみ)
- ・10月10日(日) 秋彼岸(寺方のみ)
- ・10月10日(日) 秋彼岸(寺方のみ)
- ・10月10日(日) 秋彼岸(寺方のみ)
- ・10月10日(日) 秋彼岸(寺方のみ)
- ・10月10日(日) 秋彼岸(寺方のみ)
- ・10月10日(日) 秋彼岸(寺方のみ)
- ・10月10日(日) 秋彼岸(寺方のみ)
- ・10月10日(日) 秋彼岸(寺方のみ)

★護持会奉仕日

- ・10月13日(水) 唱題後
- ・11月11日(木) 唱題後
- ・12月13日(月) 唱題後

★運営会議

- ・総代・元総代・護持会役員は出席下さい。
- ・10月3日(日) 午後4時
- ・10月13日(日) 午後3時
- ・12月5日(日) 午後4時

★お会式報恩唱題行

- ・11月22日(月) 午後5時
- ・11月23日(祝) 午後1時

★お会式報恩法要

- ・11月23日(祝) 午後1時
- ・逆修法号授与式

特別DVD上映会

歌舞伎「日蓮」ー愛を知る鬼ー 市川連之助主演



※秋の寺子屋と年末の忘年会は泣く泣く中止です

★「寶樹めぐり」絶賛発売中!!

・短冊型 巻五万八千円 折込型 巻八千円
・お申し込みは妙法華院まで。
お急ぎ下さい!



わんごの穴

編集後記

コロナの第五波により、管内で進めてきた十月の寺フェスが中止になってしまった。さまたまイベントや有名人のコンサート、パフォーマンスを準備してきたのに誠に残念でならない。かくいう私の責任で進めてきた三木大雲師の「怪談説法」も中止になってしまった。どうせなら今度はもっと大きなイベントに企画し直そうと思う。藪の中を先に進めば、楽しいけど、楽しい道で。

フクチン副反応の情報が多々耳に入ります。檀家さんの中には、命の危機に近い症状が出た方もおられました。9月初旬にやつと一回目を打ちましたが、当日夜より翌々日まで腕のたるみ、頭痛、眼精疲労の症状がでたので、2回目はさらに熱も加わるのかなと今から憂鬱です。

6月から始めたダイエット!なんと今日までに約16キロの減量に成功しました。コロナが終息する頃にはもっと痩せて別人のようになっているかもしれません。体調不良ではありません、お楽しみに。(病気や体調不良ではありません、お楽しみに。)

今回は「道路標識」や「案内板」をモチーフにデザインしました。人型のマークは日本発祥で「ヒクトグラム」と呼ばれています。ひとへ気になる「ヒクトグラム」は、オランダのヒクトグラムのデザイン料は、なんと約三千万円出されたそうです。二回目はこの経費が高いか安いかを問われていました。たぶん高いと思ってる人は「パッパッ」とか「おんおん」とか感じるのだと思います。しかし皆さんが目にするお店の看板や内観のインテリア、この寺報でもデザインと呼べるものは多くの人が知識と時間を費やして製作しています。ふと立ち止まって、この看板にはどんな意味が込められているのかを考えてみるのも面白いかもしれません。

「これは、俺にこそデザイン料の値上げを要求しているのでは?」
「いや、俺は、俺にこそデザイン料の値上げを要求しているのでは?」
「いや、俺は、俺にこそデザイン料の値上げを要求しているのでは?」